

《国分寺市制施行 55 周年記念》

第 15 回 国分寺市 環境シンポジウム

【日時】 令和 2 年 2 月 8 日（土曜日）

午後 1 時 30 分開演（午後 1 時開場）

【会場】 リオンホール（cocobunji WEST 5 階）

J R 中央線・西武国分寺線・西武多摩湖線 国分寺駅北口すぐ

【定員】 200 名 ※手話通訳あり ※入場無料

（直接会場へお越しください）



『緑あふれるまちを目指して

～都市農地の保全・活用～』

国分寺市は、都市近郊にありながら、市域の中で農地の占める割合が多摩 26 市の中で 2 番目に高い比率を誇ります（「東京の土地利用 平成 29 年多摩・島しょ地域」より）。しかし近年、相続などの様々な理由により農地をやむを得ず手放す人が増加しています。農地の減少は緑地の減少につながり、緑地の保全や生物多様性の保全等ヒートアイランド対策にも影響を及ぼします。今回のシンポジウムでは、基調講演にて農業振興からつながる環境の保全活動について講演いただき市内の農業従事者より先進的な農業の取組み事例を紹介いただきます。未来の子ども達に引き継ぐ『こくぶんじ』の豊かな環境の保全について一緒に考えてみませんか。



国分寺中村農園
キャベツ畑



国分寺中村農園
イチゴ畑（高設栽培）

基調講演
講師紹介

わたなべ まこと

渡辺 誠 氏

講演テーマ

緑あふれるまちを目指して

～農業振興による環境の保全について～



東京農工大学 准教授 (博士：農学)

専門：変動環境における樹木生理生態学

所属学会：大気環境学会，日本森林学会，日本農業気象学会 他

委員：環境省大気モニタリングデータ解析・生態影響評価
ワーキンググループ

日本農業気象学会 英文誌 編集理事

大気環境学会 植物分科会 事務局長

取組事例紹介
講師紹介

なかむら かつゆき

中村 克之 氏

講演テーマ

一番近い畑から
一番おいしい野菜を

～国分寺中村農園の挑戦～



【国分寺中村農園紹介】

耕作面積は約1ha程度と小規模ながら、江戸伝統野菜である東京ウドを中心に、春夏は枝豆やトウモロコシ、トマト、キュウリ、オクラ、ズッキーニ、モロヘイヤ、ジャガイモ、玉ねぎ等、秋冬はキャベツ、ブロッコリー、大根、人参、カブ、ホウレンソウ、小松菜等多種多様な野菜作りを行っています。またイチゴの高設栽培にも取り組んでいます。

国分寺三百年野菜
こくべい

当日のプログラム (予定)

時間	内容
13:00	開場
13:30～13:45	開会あいさつ
13:45～14:00	環境団体紹介
14:00～15:00	基調講演 渡辺 誠氏
15:00～15:10	休憩
15:10～15:40	取組事例紹介 中村 克之氏
15:40～16:10	フロアディスカッション
16:10～16:15	閉会あいさつ
16:15	閉会



おんじほたる
ホッ子

問い合わせ先

国分寺市 まちづくり部
まちづくり計画課
国分寺市戸倉1-6-1
Tel：042-325-0111 (内線 356)
042-328-2192 (直通)
Fax：042-324-0160
E-mail：
machikeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp